

2018 年度 学修成果アンケート集計結果

■ 実施概要

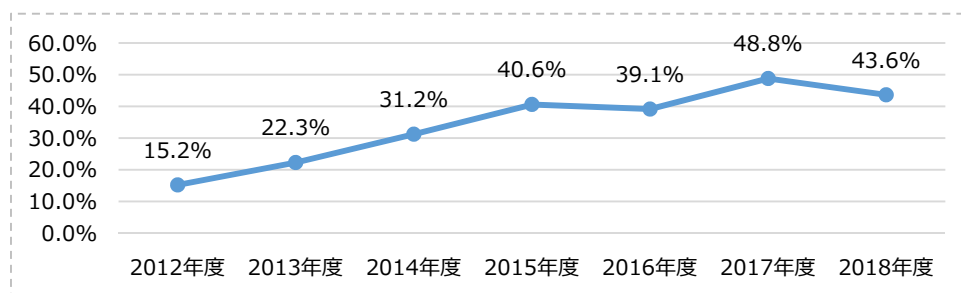
実施期間 : 2018 年 12 月 3 日 (月) ~ 2019 年 3 月 20 日 (水)
 対象者 : 学部 4 年次生以上 (卒業見込のある学生)
 短期大学部の 2 年次生以上 (卒業見込のある学生)
 回答方法 : 教務システム「LiveCampus 学内アンケート機能」より回答

■ 昨年度からの変更点

- アンケート項目の見直し
 - ① 一部の学部学科における「2. 専門教育科目の修得状況を確認する項目」の見直し

■ 回答状況

- 回答率は、学修成果アンケートを開始した 2012 年度から徐々に上昇してきたが、2018 年度の回答率は 43.63% (前年度比-5.17%) の減少となった。



- 2018 年度における学部 (学科) 別のアンケート回答状況は以下のとおり。

学部	2018 年度			(参考)		
	対象者数 (a)	回答者数 (b)	回答率 (b)/(a)	2017 年度	2016 年度	2015 年度
法学部	379	109	28.8%	40.1%	32.2%	34.1%
経済学部	398	171	43.0%	48.1%	48.3%	56.6%
経営学部	414	127	30.7%	51.6%	28.8%	33.1%
	経営	280	31.1%	56.9%	26.8%	33.0%
	会計	134	29.9%	40.6%	33.1%	33.3%
現代中国学部	208	142	<u>68.3%</u>	64.9%	64.7%	62.6%
国際コミュニケーション学部	267	112	41.9%	56.3%	33.8%	44.4%
	英語	140	42.1%	64.5%	39.6%	48.9%
	比較	127	41.7%	48.4%	27.5%	39.9%
文学部	418	199	<u>47.6%</u>	34.5%	34.6%	32.0%
地域政策学部	270	131	<u>48.5%</u>	46.1%	35.4%	30.8%
短期大学部	119	88	73.9%	78.0%	64.5%	42.2%
計	2,473	1,079	43.6%	48.8%	39.1%	40.6%

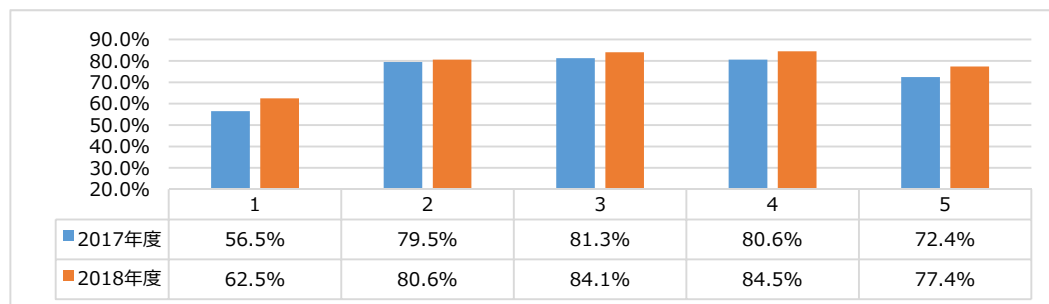
※2017 年度より回答率が上昇したものは、太字下線で表した。

集計結果

1. 全学部共通設問（理念・目的への理解及び汎用的技能・社会的技能の修得状況を確認する項目）

<全学部（学科）合計での集計>

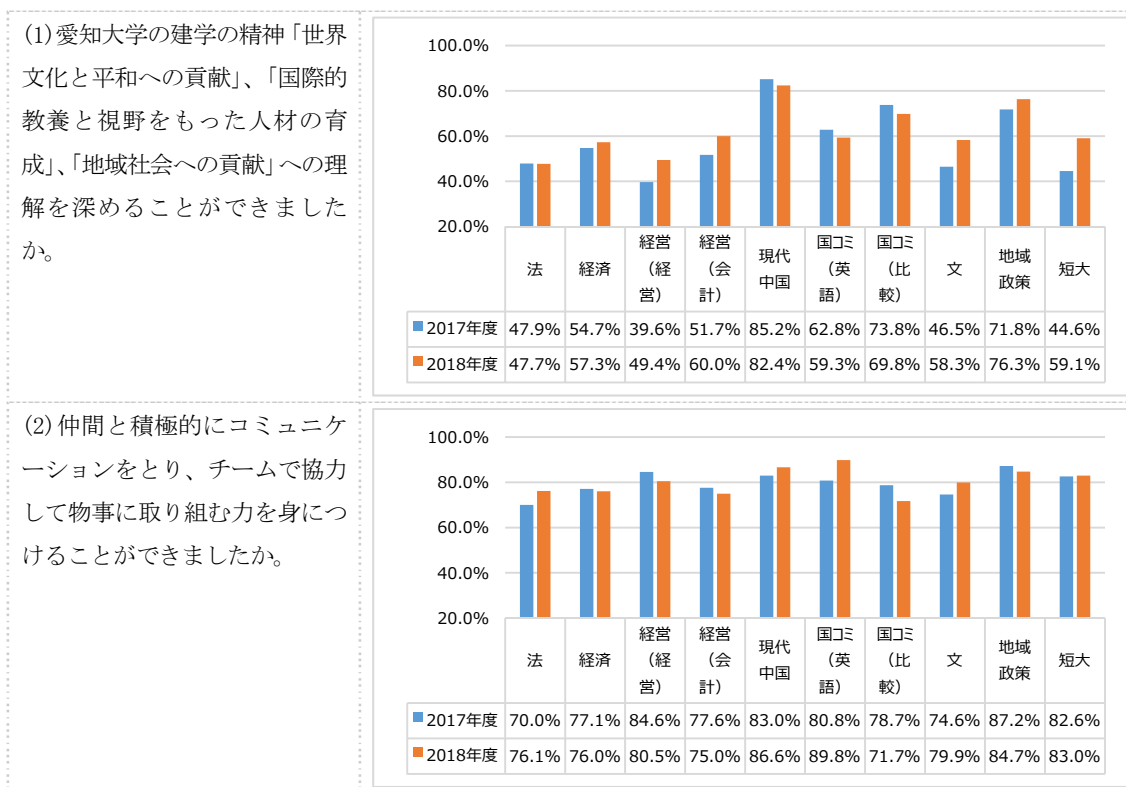
- ・ 回答に占める肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。
- ・ いずれの項目も前年度と比較して肯定回答が増加し、いずれも6割以上の肯定回答となった。



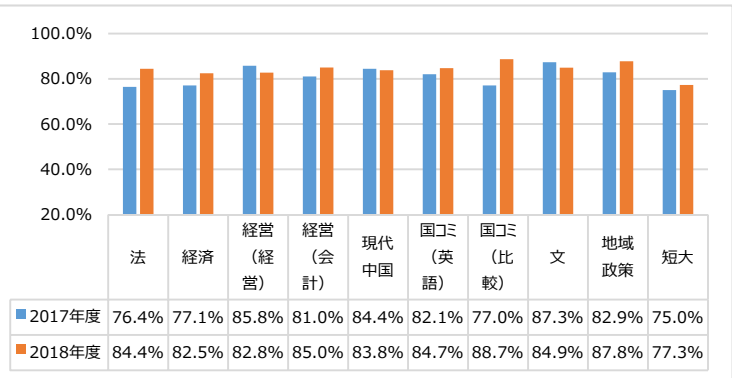
- (1) 愛知大学の建学の精神「世界文化と平和への貢献」、「国際的教養と視野をもった人材の育成」、「地域社会への貢献」への理解を深めることができましたか。
- (2) 仲間と積極的にコミュニケーションを取り、チームで協力して物事に取り組む力を身につけることができましたか。
- (3) 筋道を立てて物事を考え、課題を解決する能力を身につけることができましたか。
- (4) 幅広い教養、豊かな人間性および社会的倫理観を身につけることができましたか。
- (5) 社会の諸事象について、主体的かつ総合的に判断できる能力を身につけることができましたか。

<学部（学科）別での集計>

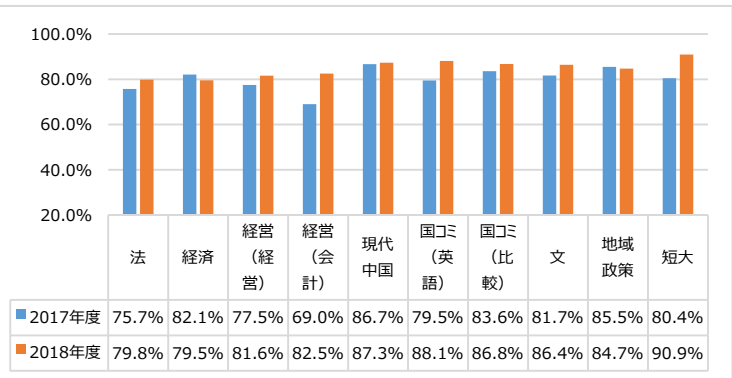
- ・ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。



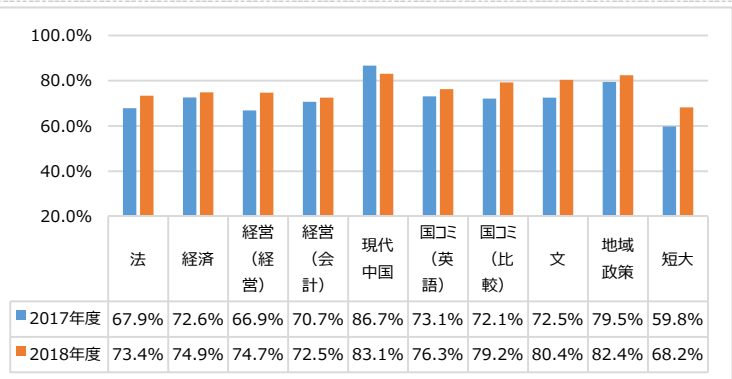
(3) 筋道を立てて物事を考え、課題を解決する能力を身につけることができましたか。



(4) 幅広い教養、豊かな人間性および社会的倫理観を身につけることができましたか。



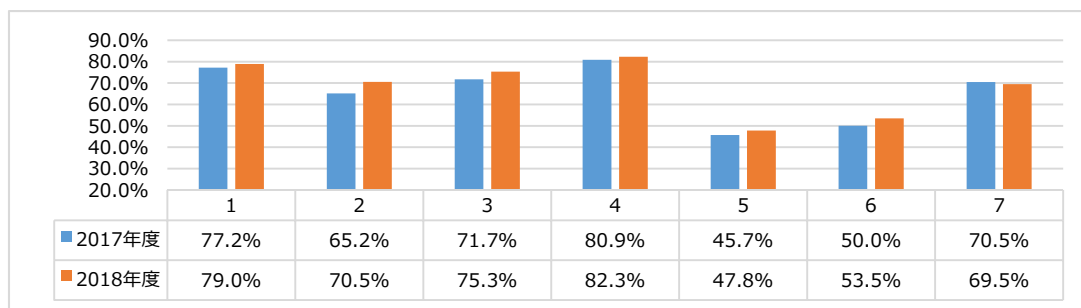
(5) 社会の諸事象について、主体的かつ総合的に判断できる能力を身につけることができましたか。



2. 全学部共通設問（共通教育科目の修得状況を確認する項目）

＜全学部（学科）合計での集計＞

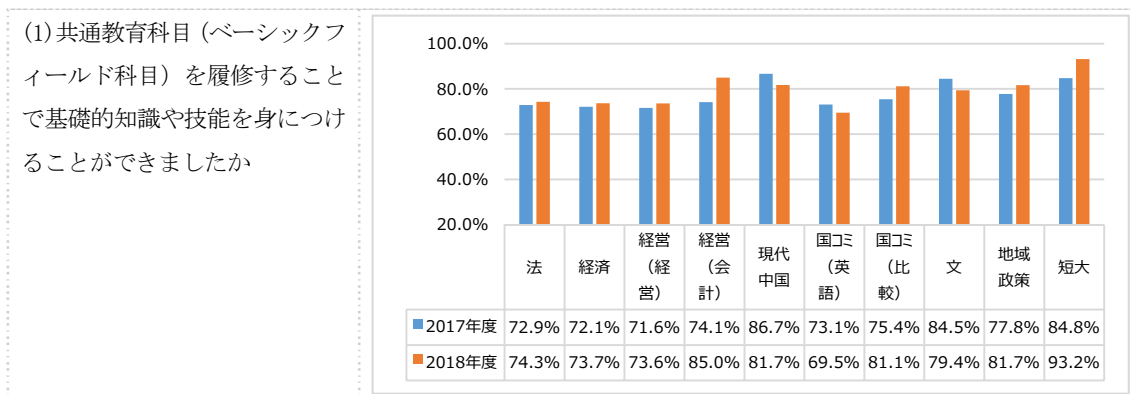
- 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。
 - いずれの項目も前年度と比較して肯定回答が増加したが、以下の2項目は相対的に低い結果となった。
 - 特に「(5) 実践的な外国語運用能力を身につけることができましたか。」は50%に満たない結果となっており、建学の精神の1つである「国際的な教養と視野を持った人材の育成」の達成のためには、カリキュラムや授業運営方法の抜本的な見直し及び検討が必要と考えられる。
 - 「(6) ICT時代に必要な情報処理能力を身につけることができましたか。」も50%前半の回答率となっており、外国語運用能力と同様に、ICTを活用した情報処理能力の育成を念頭においたカリキュラム改革が必要と思われる。



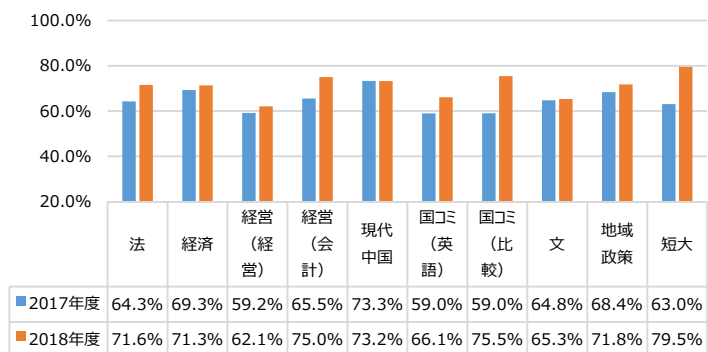
- (1) 共通教育科目（ベーシックフィールド科目）を履修することで基礎的知識や技能を身につけることができましたか。
- (2) 論理的な思考方法を身につけることができましたか。
- (3) 総合的な判断力を身につけることができましたか。
- (4) 一般社会常識を身につけることができましたか。
- (5) 実践的な外国語運用能力を身につけることができましたか。
- (6) ICT時代に必要な情報処理能力を身につけることができましたか。
- (7) 心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つ能力を身につけることができましたか。

＜学部（学科）別での集計＞

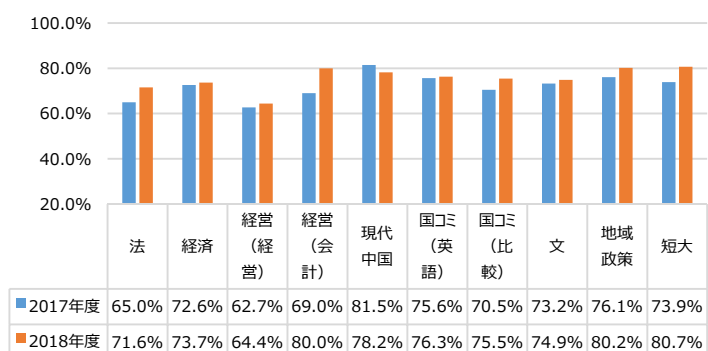
- 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。



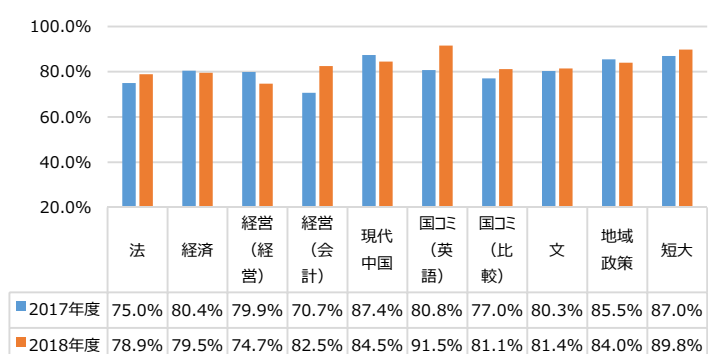
(2) 論理的な思考方法を身につけることができましたか。



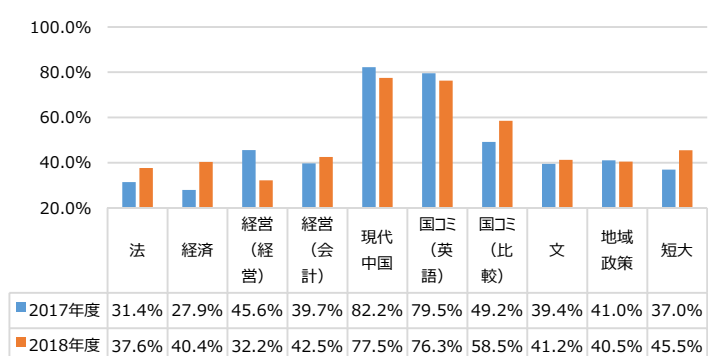
(3) 総合的な判断力を身につけることができましたか。



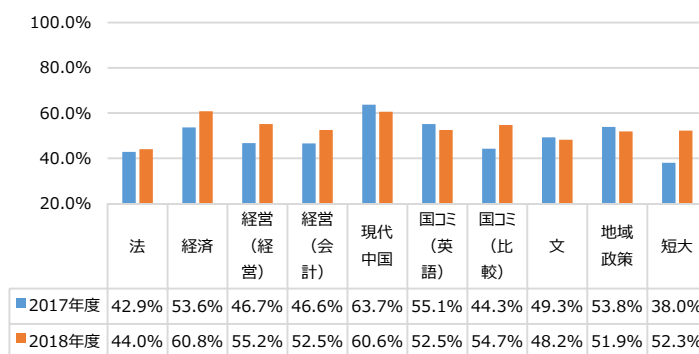
(4) 一般社会常識を身につけることができましたか。



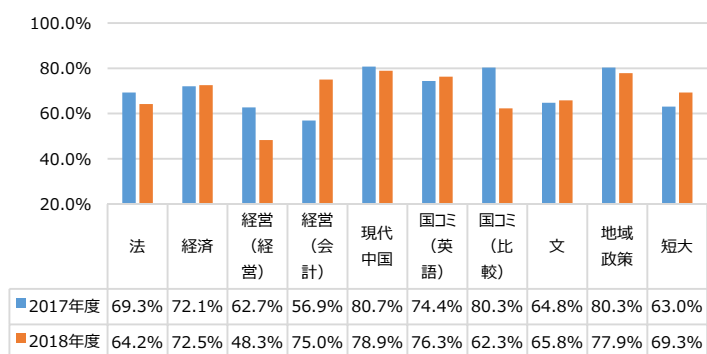
(5) 実践的な外国語運用能力を身につけることができましたか。



(6) ICT 時代に必要な情報処理能力を身につけることができましたか。

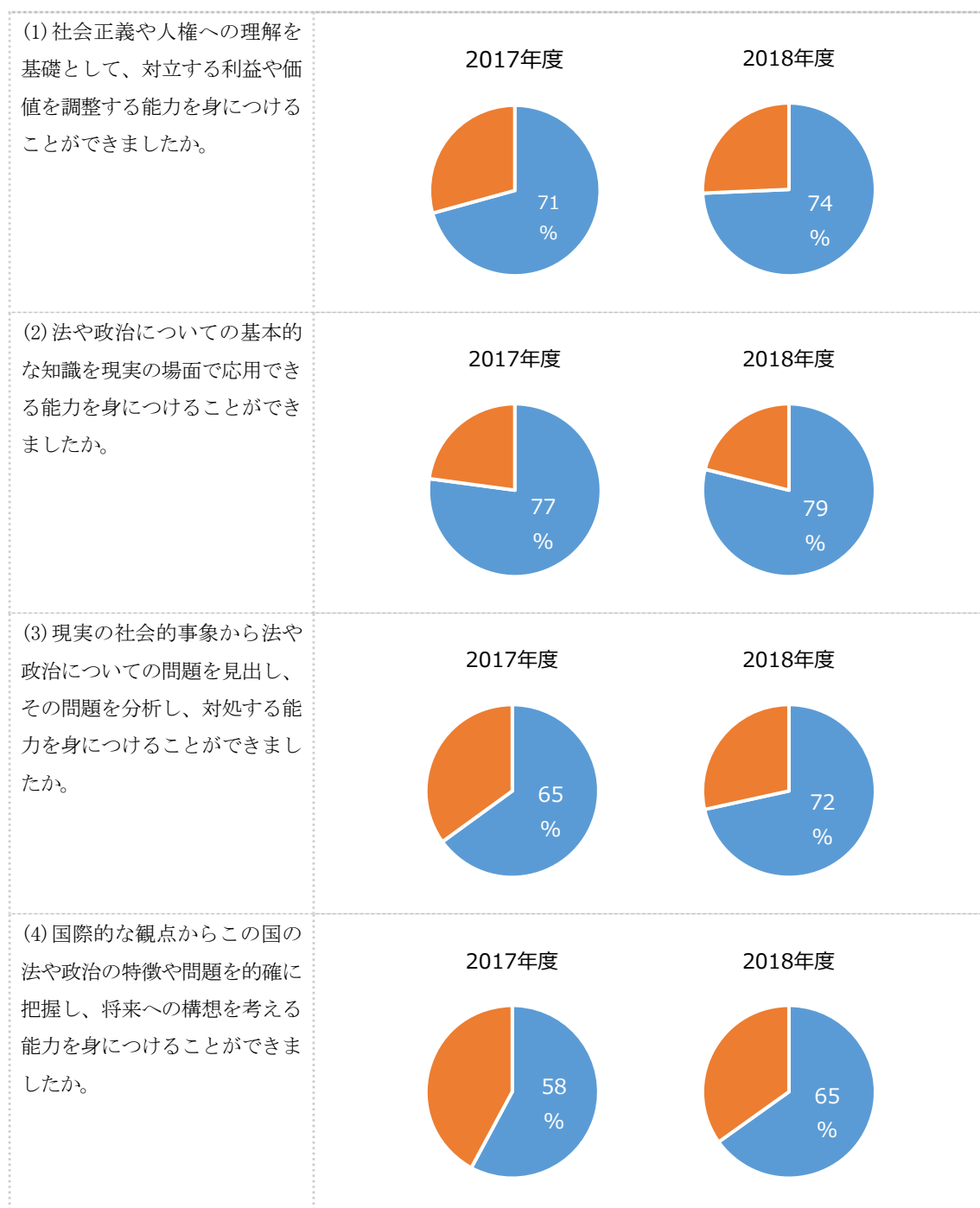


(7) 心身ともに良好な健康状態と体力水準を保つ能力を身につけることができましたか。

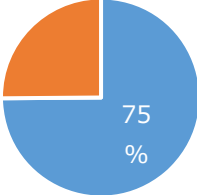
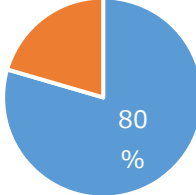
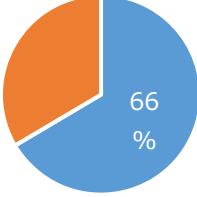
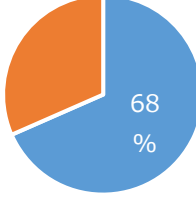
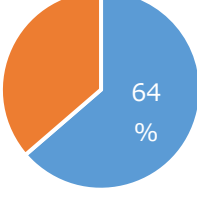
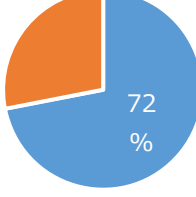
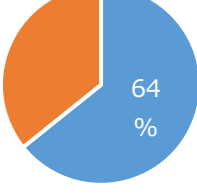
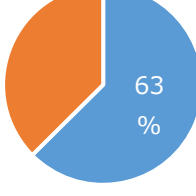
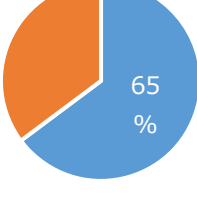
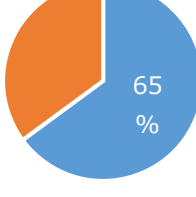


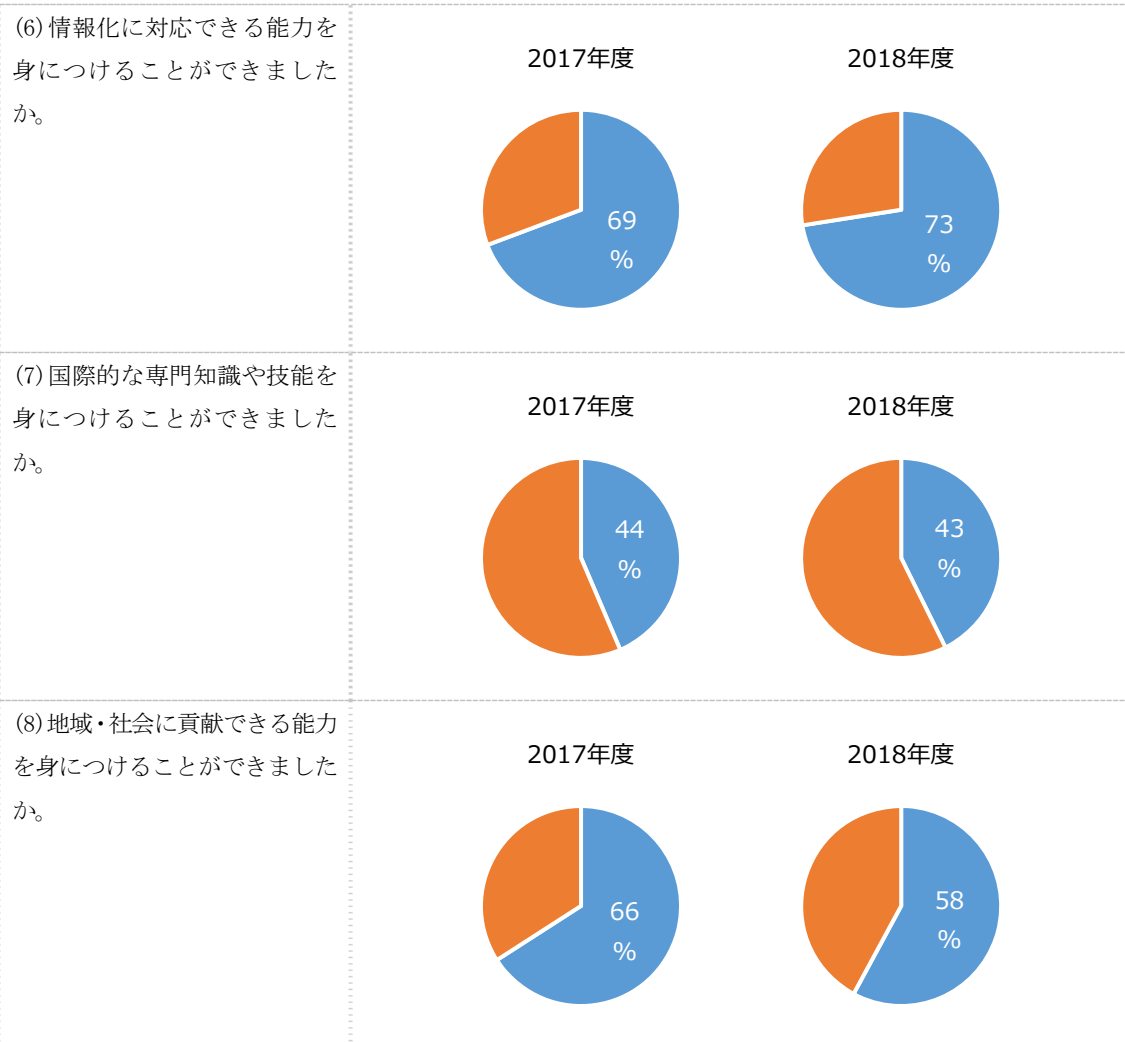
3. 学部・学科別設問（専門教育科目の修得状況を確認する項目）

＜法学部＞ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。



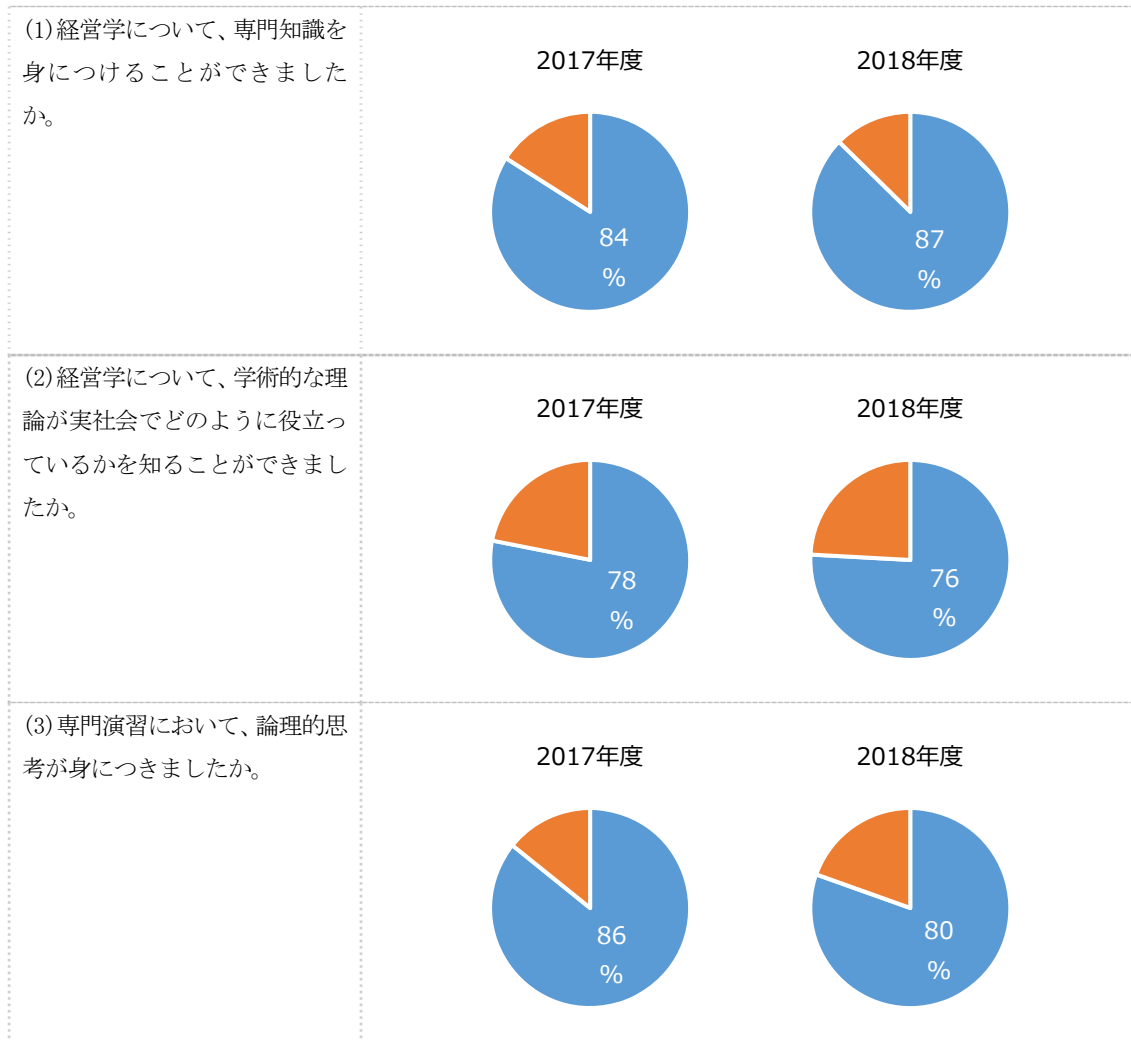
＜経済学部＞ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

(1) 経済学の専門的知識を修得 できましたか。	2017年度  75 %	2018年度  80 %
(2) 論述・プレゼンテーション能力を身につけることができましたか。	2017年度  66 %	2018年度  68 %
(3) 自律的に学習し考える能力を身につけることができましたか。	2017年度  64 %	2018年度  72 %
(4) 現実の社会経済事象から問題を発見し分析する能力を身につけることができましたか	2017年度  64 %	2018年度  63 %
(5) 専門的なテーマに関して討論する能力を身につけることができましたか。	2017年度  65 %	2018年度  65 %

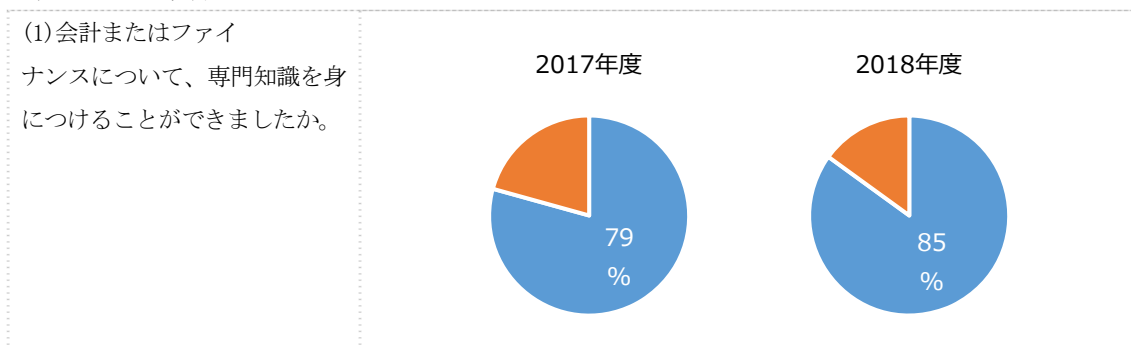


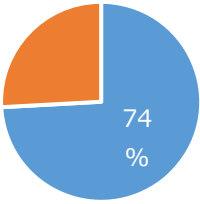
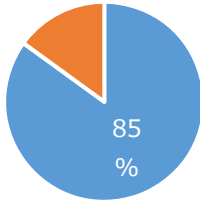
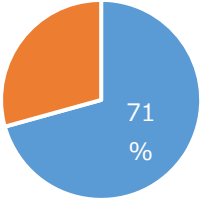
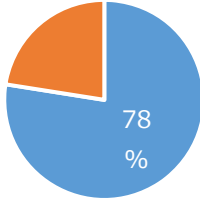
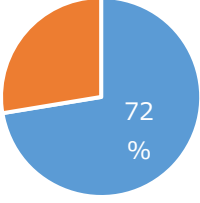
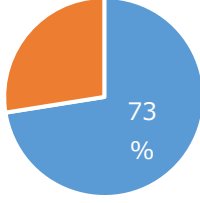
＜経営学部＞ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

■経営学科

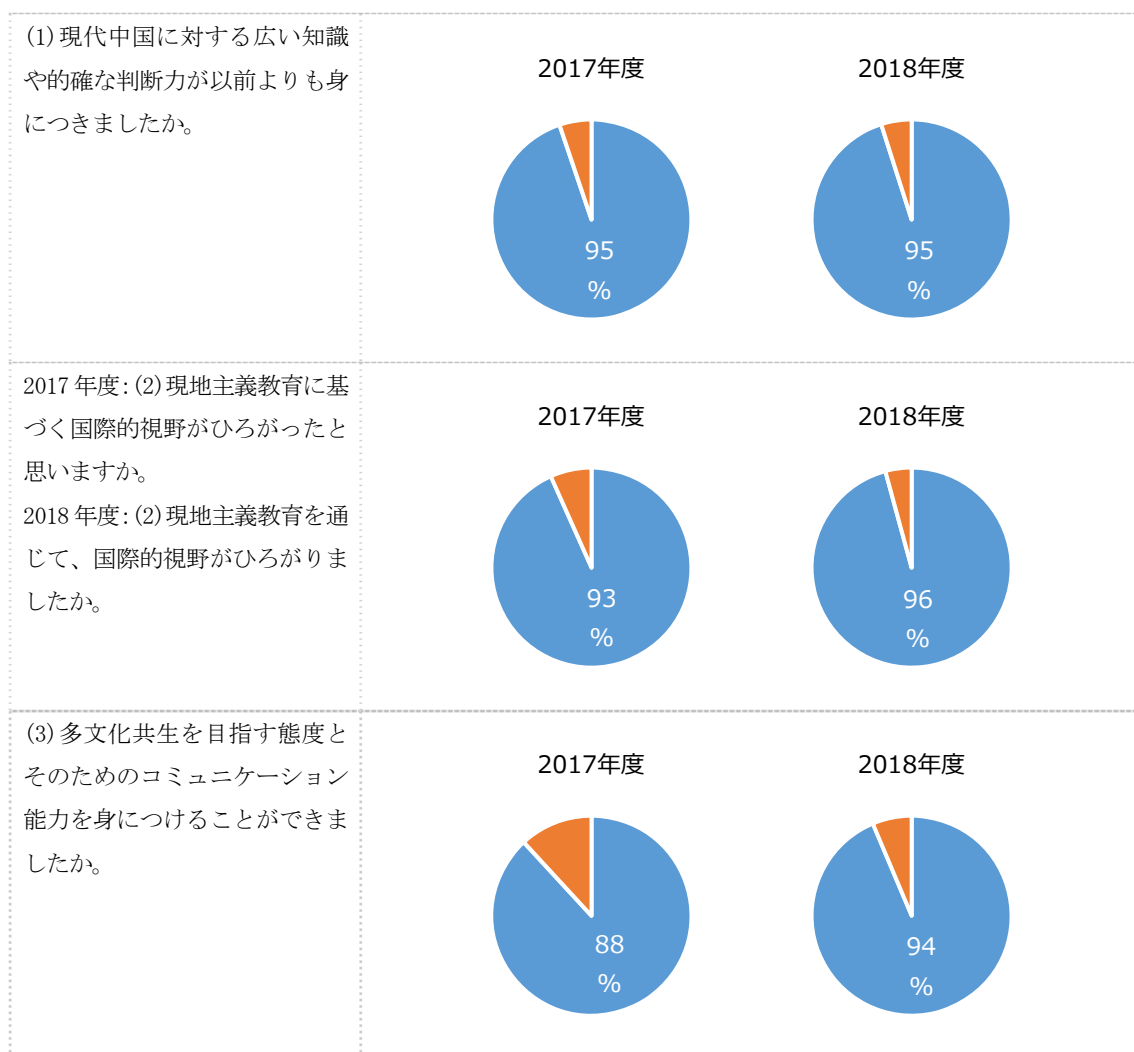


■会計ファイナンス学科



(2) 会計またはファイナンスについて、学術的な理論が実社会でどのように役立っているかを知ることができましたか。	2017年度  74 % 2018年度  85 %
(3) 会計またはファイナンスについて、数値的、数量的に考える力を身につけることができましたか。	2017年度  71 % 2018年度  78 %
(4) 会計またはファイナンスについて、もっと多くのことを知りたいと思うようになりましたか。	2017年度  72 % 2018年度  73 %

＜現代中国学部＞ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

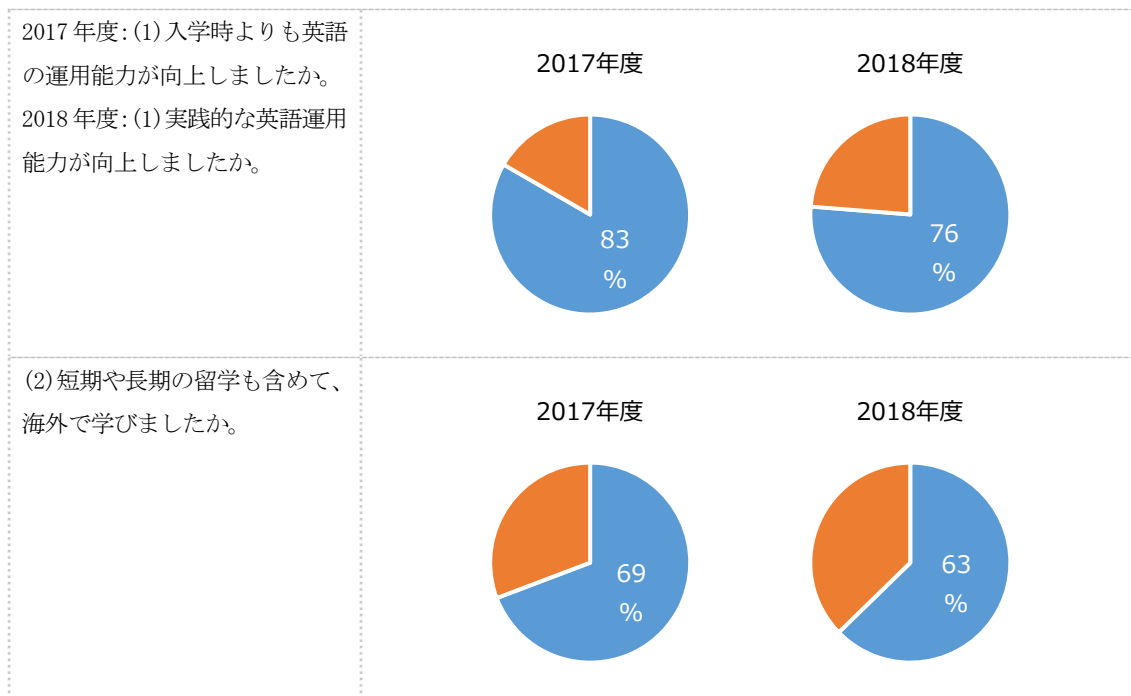


<国際コミュニケーション学部>

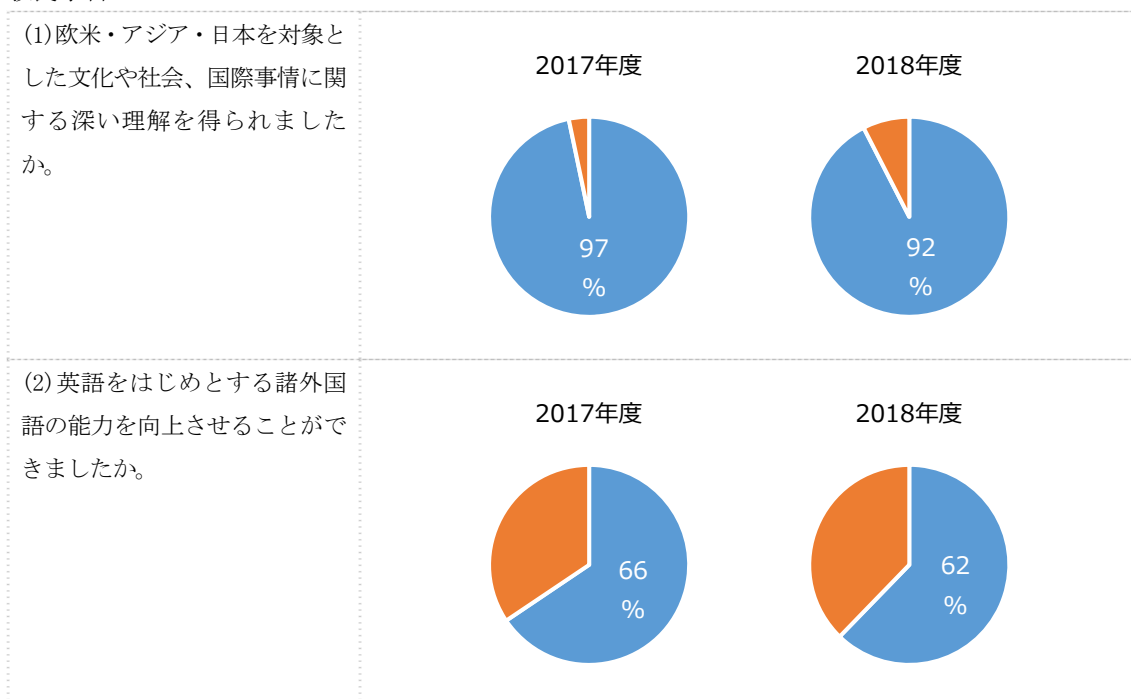
肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

■英語学科

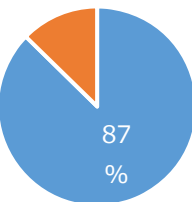
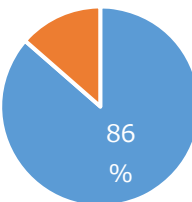
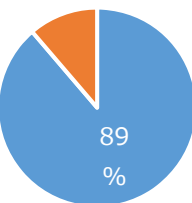
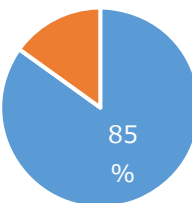
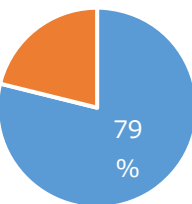
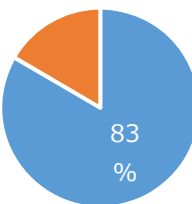
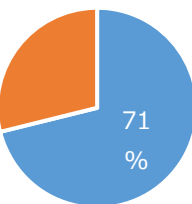
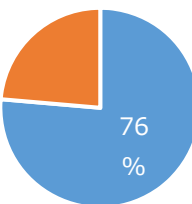
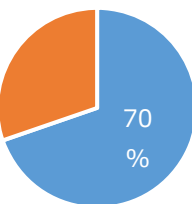
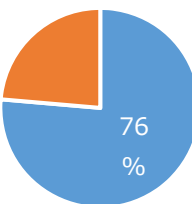
・2018年度は、設問(1)の質問内容を一部変更した。そのため、若干ポイントが下がった可能性が高い。



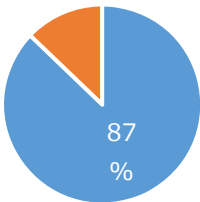
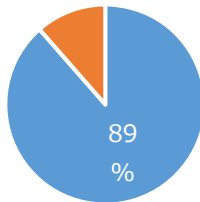
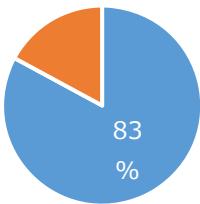
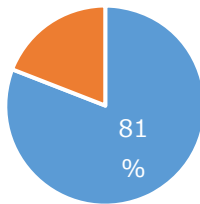
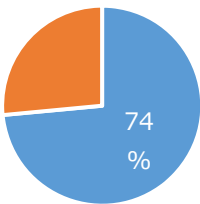
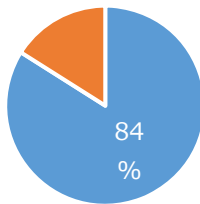
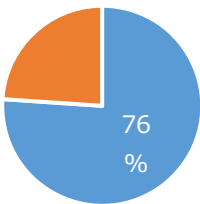
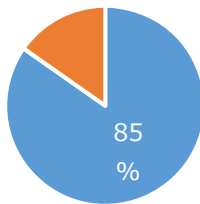
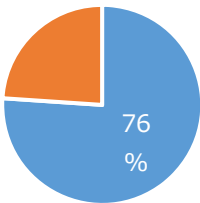
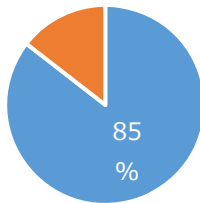
■国際教養学科

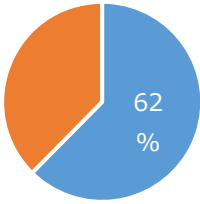
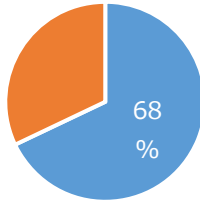
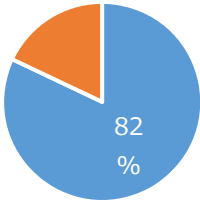
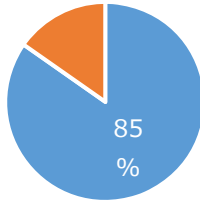
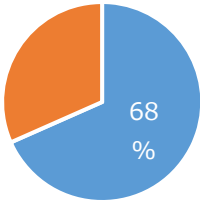
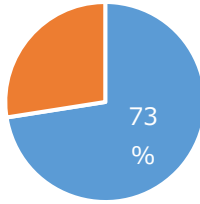
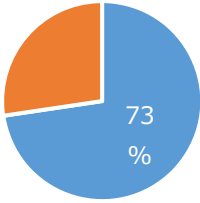
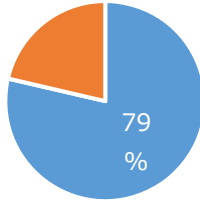
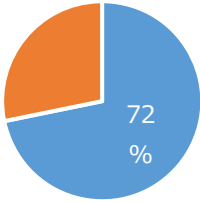
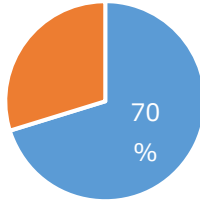


<文学部> 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

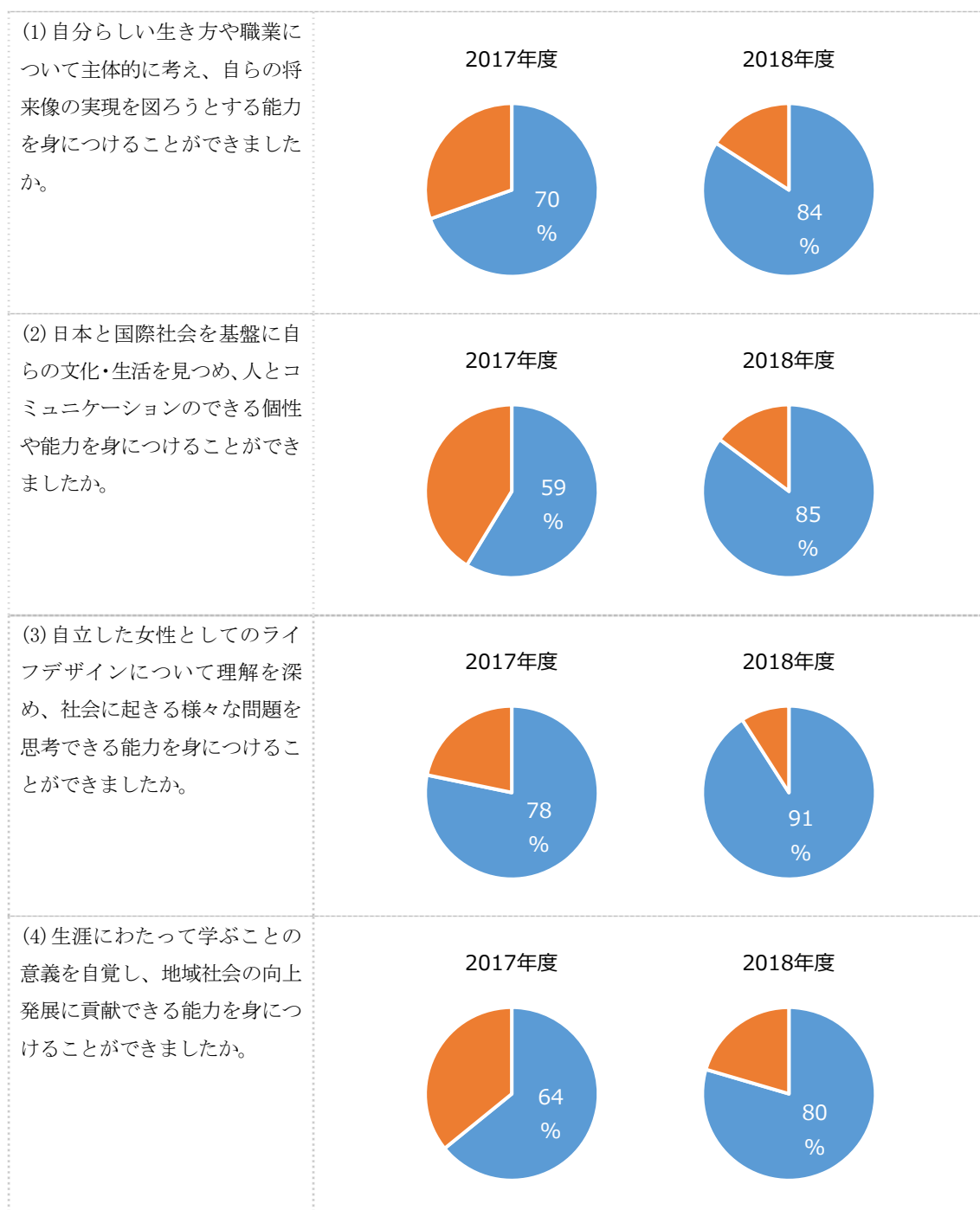
2017年度：(1)基礎的かつ幅広い教養を身につけることができましたか。 2018年度：(1)専門知識・技能について幅広く身につけることができましたか。	2017年度  87 %	2018年度  86 %
(2)テーマ発掘力、調査力、資料の解釈・分析力を身につけることができましたか。	2017年度  89 %	2018年度  85 %
(3)ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し、表現する力を身につけることができましたか。	2017年度  79 %	2018年度  83 %
(4)自分で導き出したものや創造したものを人前で発表する力を身につけることができましたか。	2017年度  71 %	2018年度  76 %
(5)質問や批判に答え、他者と対話する力を養うことができましたか。	2017年度  70 %	2018年度  76 %

<地域政策学部> 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。

(1) 地域政策学部の理念である「地域を見つめ、地域を活かす」を理解することができたと思いますか。	2017年度  87 %	2018年度  89 %
(2) 人々とふれ合い情報を交換し合うコミュニケーション能力を身につけることができたと思いますか。	2017年度  83 %	2018年度  81 %
(3) 何事にもやる気と責任をまっとうするコミットメント能力を身につけることができたと思いますか。	2017年度  74 %	2018年度  84 %
(4) いかなる状況でも法や決まりを守るコンプライアンス能力を身につけることができたと思いますか。	2017年度  76 %	2018年度  85 %
(5) 地域と生活にかかわる制度や法、政治、経済、行政を理解することができたと思いますか。	2017年度  76 %	2018年度  85 %

(6) 地域の諸問題を科学的に把握できる能力を身につけることができたと思いますか。	2017年度  62 % 2018年度  68 %
(7) 地域の諸問題の解決策を分析、考察できる能力を身につけることができたと思いますか。	2017年度  82 % 2018年度  85 %
(8) 地域の問題に関する解決活動や計画立案に積極的に参加できるようになったと思いますか。	2017年度  68 % 2018年度  73 %
(9) 地域再生や地域振興、地域活性化にかかわる手法や技術を身につけることができたと思いますか。	2017年度  73 % 2018年度  79 %
(10) 交流、連携、協働の中で、新たな地域の構想、創造のために行動できるようになったと思いますか。	2017年度  72 % 2018年度  70 %

＜短期大学部＞ 肯定回答（「1. そう思う」又は「2. ややそう思う」）の割合は、以下のとおり。



以 上